

政策 02 豊かな心と知性を育むまちづくり

施策 01 豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
学校生活を楽しく過ごせ、豊かな心と健やかな体が育まれています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	学校生活を楽しく送っている児童の割合 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	
	【学校教育課】	95.0	93.6	96.3	98	☀️ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が2.7ポイント向上した。 (原因) 前年度は新型コロナウイルス感染症の拡大のため、様々な制限の中で学校生活を送っていた。今年度は少しずつ日常の学校生活を取り戻し、友だちとの関わりが増えたり、行事なども実施したりできるようになったことによるものである。					☀️ (向上)
						目標達成度 (---)

指標	学校生活を楽しく送っている生徒の割合 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R02)	(R03)	(R05)	
	【学校教育課】	92.9	94.2	95.5	94	☀️ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が1.3ポイント向上した。 (原因) 前年度は新型コロナウイルス感染症の拡大のため、様々な制限の中で学校生活を送っていた。今年度は少しずつ日常の学校生活を取り戻し、友だちとの関わりが増えたり、行事や部活動なども実施したりできるようになったことによるものである。					☀️ (向上)
						目標達成度 (達成)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 道徳性・社会性の向上

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	道徳・ルールを守る児童の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	91.7	94.0	95.4	96	☀ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が1.4ポイント向上した。 (原因) 道徳教育を重視した教育活動を進めたことによるものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	道徳・ルールを守る生徒の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	86.7	88.5	89.8	88	☀ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が1.3ポイント向上した。 (原因) 道徳教育を重視した教育活動を進めたことによるものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	不登校児童発生率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	0.62	0.96	1.17	0.23	☔ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.21ポイント低下した。当該児童数は55名である。 (原因) 行事への参加をきっかけに学校へ登校できた児童がいる一方、一人ひとりの事情に合わせた家庭への働きかけ、相談機関や医療機関との連携を進めているが、一進一退の児童もいる。					対 前年度
						☔ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	不登校生徒発生率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	3.23	4.02	5.01	1.8	☔ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、実績値が0.99ポイント低下した。該当生徒は119名である。 (原因) 行事への参加をきっかけに学校へ登校できた生徒がいる一方、一人ひとりの事情に合わせた家庭への働きかけ、相談機関や医療機関との連携を進めているが、一進一退の生徒もいる。					対 前年度
						☔ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	いじめ不登校等に関する相談への対応率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	100	100	100	100	☀️ (向上)
評価	(状況) 目標値に達しており、相談に対しては100%対応している。 (原因) 相談体制の充実と学校がどこかの相談機関等につなげようとする姿勢を継続したことによるものである。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目標 達成度
						🏰 (達成)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	(参考：相談件数) (件)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	27,813	19,224	21,349	-	☔️ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が2,125件増加した。 (原因) 前年度は、学校休業もあり相談件数が減少したが、今年度は、コロナ対策を講じて心の教室相談室を開設したことから相談件数が増加したものである。また、中学校の心の教室相談員の相談時間数を増やしたことも相談件数の増加につながった。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目標 達成度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	性行不良の生徒数 (人)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	1	0	0	0	☀️ (向上)
評価	(状況) 目標値を達成した。 (原因) 関係機関と連携し、未然防止に努めたことによるものである。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目標 達成度
						🏰 (達成)

基本事業02 健康教育の推進

指標	肥満度 ± 20%以上の児童の割合 (太りすぎ、痩せすぎ) (％)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	7.3	9.1	8.6	5.5	☔️ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.5ポイント向上した。 (原因) 日々の教育活動の中で、食事・運動・睡眠などの基本的生活習慣の大切さについての教育を実施してきたためと分析する。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目標 達成度
						(---)

基本事業02 健康教育の推進

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	肥満度±20%以上の生徒の割合（太りすぎ、痩せすぎ）（%）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	11.2	12.6	10.2	9.5	☀️ (向上)
評価	（状況）前年度の実績値に比べ、現状値が2.4ポイント向上した。 （原因）日々の教育活動の中で、食事・運動・睡眠などの基本的な生活習慣の大切さについての教育を実施してきたためと分析する。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業03 学校教育における食育の推進

指標	食育に関する平均実践項目数（児童）（全5項目中）（項目）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	3.3	3.2	3.2	3.8	☔️ (低下)
評価	（状況）前年度の実績値に比べ、現状値は横ばいだった。 （原因）前年度は学校休業のため年度初めの食育指導が十分にできなかったが、今年度は年度初めに十分な食育指導ができたためと分析する。					対 前年度
						☁️ (横ばい)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業03 学校教育における食育の推進

指標	食育に関する平均実践項目数（生徒）（全5項目中）（項目）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	2.9	2.9	3.3	3.0	☀️ (向上)
評価	（状況）前年度の実績値に比べ、現状値が0.4ポイント向上した。 （原因）前年度は学校休業のため年度初めの食育指導が十分にできなかったが、今年度は年度初めに十分な食育指導ができたためと分析する。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)